

備前市 事務事業 評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要				
事業開始年度 平成17年度				
総合計画	大項目	基本目標	03	地域文化と人が輝くまちづくり
	中項目	基本施策	02	生きがいのあるまちづくり
	小項目	施策	06	スポーツ・レクリエーション
事務事業名 04 体育施設管理運営事業				
			根拠法令・例規等	備前市体育施設設置条例・備前市都市公園条例
			担当課(室)	教育委員会スポーツ振興室
			職・氏名	室長補佐 山本香代子
			電話	63-3813

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	個人・団体でスポーツを目的とした者
目的 (何のために)	指定管理制度を導入することにより、民間活力を活用し、維持管理とサービスの向上に努め、快適なスポーツ環境を提供する。
行政活動 (どのような方法で)	体育施設の管理運営
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	環境を整え、施設利用者が快適にスポーツ活動が行えるようにする。

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	体育施設利用者	人数	371,173	382,873	497,495
実績	直接事業費	千円	134,538	142,970	121,602
	必要人員人件費	千円	2.30人	1.88人	1.87人
財源	事業費計	千円	151,900	159,595	138,316
	国・県支出金	千円			
	受益者負担金	千円	228	152	1,034
	繰入金	千円			
	その他()	千円			
一般財源	千円	151,672	159,443	137,282	
受益者負担比率	%	0.2%	0.1%	0.7%	

結果指標	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	体育施設利用者	人数	371,173	382,873	497,495
結果指標	対前年対比	%	-	103.2%	129.9%
	活動コスト	円	0	0	0
結果指標	対前年対比	%	-	-	-
	活動コスト	円	-	-	-

事業の成果						
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値	
		目標値(A)	500,000	500,000	510,000	510,000
		実績値(B)	371,173	382,873	388,870	到達目標年度
達成率(B/A)						
		74.2%	76.6%	76.2%	平成23年度	
成果指標設定の考え方・式や説明						
指数は数値が多い方が望ましい。						

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価 <A-E> A 判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	競技スポーツだけでなく、誰でも気軽にライフステージに応じた各種スポーツとスポーツを楽しむ場の提供する。また、公園としての機能も充実させ、年間を通して市民の憩いの場としても整備していきたい。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> B 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	殆どの施設を指定管理者制度の導入による管理運営で民間活力を活用することでサービスの向上に取り組むことができた。
有効性の評価	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価 <A-E> B 判定理由・課題認識
	市民参画度		市内の体育施設を全て一括した指定管理者とし、サービスの向上と経費削減等に努めると共に、あらゆる面で更に利便性を高めていきたい。

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量	結果指標量			成果指標量	
		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合
状況						休止
説明						廃止・完了
体育施設の利用に、施設の管理・運営については民間活力を活用した指定管理者制度の導入によりコスト削減ができた。						

総合評価		評価区分 <A-E>
		B
吉永B & G海洋センター以外の施設は、指定管理者制度を導入し施設の管理・運営を民間活力を活用することでサービスの向上と経費削減に努めた。吉永B & G海洋センターにおいても職員による管理・運営で他の業務を実施しながらサービスを低下させないように努めた。		

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
説明						廃止・完了
管理体制の見直しをすることでコスト削減することができる。						
評価の視点	改善内容			改善時期	改善により期待される効果	
効率性	伊部・三石運動公園、神根農村広場の管理体制			4年後の指定管理者選定時	指定管理者の管理でなく地元任せ方向	
改善がある場合						

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。